

東京電力ホールディングス(株)福島第一原子力発電所
2017年度 パフォーマンス向上会議情報(2017年11月2日(木)分)

◆不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2017年11月2日のパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

番号	不適合内容	グレード
1	<p>【6号機非常用ディーゼル発電設備(A)の不具合について】 6号機非常用ディーゼル発電設備(A)の定例起動試験において、调速機(ガバナー)の動作不良が発生した。このことから、当該設備を待機状態から除外した。今後、原因の調査後、対応を検討。 なお、5、6号機には、当該非常用ディーゼル発電設備(A)以外に3台(5号機非常用ディーゼル発電設備(A)(B)、6号機非常用ディーゼル発電設備(B))が待機状態にある。</p>	G I